

## 令和2年大船渡市教育委員会第6回定例会会議録

### 1. 日 時

令和2年6月24日（水） 午後2時から午後4時00分まで

### 2. 場 所

大船渡市役所 教育委員会会議室

### 3. 出席委員の氏名

教 育 長	小 松 伸 也
教育長職務代理者	柏 崎 正 明
委 員	熊 谷 テイ子
委 員	村 谷 志 保
委 員	鈴 木 晴 紀

### 4. 説明等のため出席した職員

教育次長兼教育総務課長	遠 藤 和 枝
学 校 教 育 課 長	佐 藤 真
生 涯 学 習 課 長	熊 谷 善 男
図 書 館 長	金 野 優 子

### 5. 議 事

議案第1号 大船渡市社会教育委員の委嘱に関し議決を求めることについて

議案第2号 令和2年大船渡市議会第2回定例会に提案する議案（教育に関する事務について定める部分）の作成に係る臨時専決処理に関し承認を求めることについて

### 6. 報告事項

（教育次長）

- ① 令和2年大船渡市議会第2回定例会について
- ② 学校統合推進協議会の進捗状況について

（教育総務課）

- ① 令和2年度大船渡市立博物館 教育普及事業 体験学習「縄文土器製作会」の開催について
- ② 令和2年度大船渡市立博物館 教育普及事業 「教員のための博物館の日」の開催について
- ③ 令和2年度公益財団法人大船渡市育英奨学会 奨学金貸与事業の概要について

（学校教育課）

- ① 第一中学校の改築に係る基本設計（案）について
- ② 大船渡市就学援助費受給世帯臨時給付金支給事業について

- ③ 第2回市内小・中学校長会議の開催結果について
- ④ 令和2年度における教科書展示会の開催について
- ⑤ 令和2年度気仙地区中学校総合体育大会の開催について

(生涯学習課)

- ① 新型コロナウイルス感染症対策について

(図書館長)

- ① 令和元年度図書館事業の実施状況及び利用状況について

## 7. 会議の概要

(教育長)

- ・令和2年大船渡市教育委員会第6回定例会の開会を宣言する。
- ・令和2年第5回定例会の会議録について、質問、意見を求めた結果、教育委員の承認を得る。
- ・諸報告事項について、事務局等の説明を求める。

(教育次長兼教育総務課長)

- ・別添資料等により報告する。

(学校教育課長)

- ・別添資料等により報告する。

(生涯学習課長)

- ・別添資料等により報告する。

(図書館長)

- ・別添資料等により報告する。

(教育長)

- ・追加報告を求める。
- ・追加報告がないことを確認後、報告事項についての質問、意見を求める。

(教育長職務代理者)

- ・大船渡中学校と末崎中学校の統合について、来年の4月の新設統合を見据えて進めてきたわけだが、6月21日付の新聞に、統合の時期について次回以降の会議で再び検討される見通しとなったと報じられていた。実際、報道の通りなのか。
- ・学校現場のことを考えると、統合の時期については出来るだけ早い段階で示したほうがいい。教職員や子ども達は、今後どのような形で接していったらいいのか、不安なところもあるだろう。

(教育次長)

- ・昨年度、新設統合とすることは確認したが、統合の時期については確認しなかった。事務局としては時期の確認から始めたいと思っていたが、校名、校歌と一緒に考えていくべきだという考えもあり、統合推進協議会の進め方に委ねられるかと思う。

(教育長職務代理者)

- ・前の段階で、来年4月に新設統合で打ち出していた。先生方も子ども達もそのつもりで行事を組み立てていただろう。統合の時期が1年遅れることになったと示すのが1学期中と2学期中とでは、子ども達の受ける感じが違うと思う。なかなか難しいとは思いますが、やはり統合の時期に関しては、早めに結論を出していただろうと思う。

(教育次長)

- ・1学期中に確認できなければ、来年度の実施に間に合わないのではないかと教育委員会では考えている。

(教育長職務代理者)

- ・1学期中にある程度目途がつかなければ、来年4月には実施しない。それは前提か。

(教育長)

- ・そこは、まだこれからである。教育委員会としては、日程を早く決め、その後に校名、校歌、校章について協議することを提案しており、校歌、校章については統合後に決定しても構わないと話している。
- ・全体的な雰囲気として、全部決まってから統合したいという考えが出てきていて、来年の4月は難しいのではないかという感じがある。
- ・すでに野球やバスケットなどの部活動では一緒に練習しているのに、この間が遅すぎる。PTAの方々も早く交流をした方がいいという意見をだした方々もいる。
- ・会長は昨年度の結果を踏まえ、じっくり皆さんの意見を聞き、協議時間をじっくり取りながら進めたいと考えているようだ。思考時間も長くとりたいとの意向から次回の開催は7月20日以降となる予定である。

(教育長職務代理者)

- ・時期については、平成30年度の会議で令和3年4月と、2年前には決まっている。それを覆していないのであれば、令和3年4月の統合に向け、建設的に話し合いをしていこうという感じで進めたほうがいい。
- ・今の末崎中学校、大船渡中学校の2年生も自分たちが3年生になったら一緒にやっていくんだという気持ちでいるだろう。

(教育委員)

- ・今、一番問題となっているのは校名だ。校名が決まれば決まるだろう。会議を多く持ったからといって決まるものでもない。持てば持つほど、かえって意見が広がり収まりがつかなくなることもある。大船渡地区から1人か2人、末崎地区から1人か2人、少人数で話し合い、規模を縮小して行うのもいいのでは。決まれば、必ず賛成もあれば反対もある。それは仕方がない。他の統合では、ある方が案を出し、みんなを説得してうまくいったという例もある。

(教育委員)

- ・来年度統合するのに7月中に結論を出さなければならないのか。次回、7月の末に会議を開くのは、あまりにも遅いのではないか。

(学校教育課長)

- ・協議会の中から例えばPTA部会のような小グループで決めた案を出し合い、全体会にかけたいとか、その決め方次第になってくるのかと思う。
- ・出来る限り令和3年4月の統合に向けて、会長と相談していきたい。

(教育委員)

- ・子ども達がせっかく統合に向けて気持ちを一つにしているのに、大人たちが。そこが不憫に思う。そこを考えて進めてほしい。

(教育長職務代理者)

- ・統合の時期については、2年前に令和3年4月と決定していて、これまで会議で特に意見等がないのであれば、ある程度、教育委員会がリーダーシップをとり令和3年4

月の統合に向けて、校名等についてなんとか話し合っていき、今の子ども達にその思いを伝えていかないとという気がする。

- ・統合が決まっていれば、秋に行われる運動会も最後の運動会だぞ、みんな頑張っていこうとなるし、決まっていなければ、中途半端だと思う。

(学校教育課長)

- ・おっしゃるとおりだと思うが、教育委員会が操作したと捉えられ、それがマイナス方向に行く可能性もある。統合推進協議会をいい形で進めていけるようにしていきたい。

(教育長)

- ・決まったものを覆して、校名を決めなければならない。全員の合意が得られるように進めていきたい会長の気持ちもわかる。

(教育長職務代理者)

- ・新型コロナウイルス感染者が発生した場合、小中学校の臨時休業を検討する際に、陸前高田市教育委員会、住田町教育委員会と密接に連絡を取り合って対応していくことが求められる。ある程度情報をお互いに取り合い、連絡を密にし、対応等もある程度維持できるところは一致して対応していった方がいい。

(学校教育課長)

- ・初期の段階は、気仙地区での対応というより保健所の指導に基づき行われる。発生状況にもよるが、当該市教委と保健所等という形になっていくと思われる。
- ・気仙地区は生活圏内も一緒である。考え方はいろいろ情報交換し、進めていきたい。

(教育委員)

- ・発生した場合、学校関係者はプライバシーがすぐ特定されやすい環境である。その辺の対応をお願いしたい。

(学校教育課長)

- ・PCR検査を受ける段階の子ども、あるいは保護者へのケアも同時に進めていくことについて学校と共有している。どの段階で、どの程度公表されるか等わからない部分もある。プライバシーを守りながら適切に対応したい。

(教育委員)

- ・熊の出没が多くなっている。山奥ではなく町の近くでも出没しており、中には危害を加えられた人もいる。学校で取り組んでいるとは思いますが、さらに指導を強化するようお願いしたい。
- ・下校の様子について、道路の縁石の上を歩いている子どもをよく見かける。転んで車道に転ぶと大きな事故になるのではと気になっている。低学年の児童が、車道を急に走ることがある。運転している方からみると、いつ、そこに飛び出してくるかわからないため、ヒヤッとする。廊下と車道は走らないというような強化シーズンを学校で取り組んでいただきたい。
- ・移動図書館車「かもしか号」の巡回サービスについて、来館が困難な人は毎月の巡回をととても楽しみにしている。新型コロナウイルスにより図書館が休館になった際も、巡回は続けたとのこと。担当は大変だったと思うが、巡回サービスを心待ちにしている人達がかかりいる。ぜひ、これからもよろしくお願いしたい。

(図書館長)

- ・ありがとうございます。

(教育長職務代理者)

- ・関連して、児童生徒等の郊外学習で8校86名の子ども達が参加したということで、本にふれるいい機会だったと思う。学校図書館との連携、子ども達の読書活動を推進していく上で本当に大切なことと思っている。
- ・読書運動推進講座、素晴らしい企画だが、休館措置のため、開催できなかったのが非常に残念だった。

(図書館長)

- ・読書推進講座のうち、「夜の図書館 de 読書会」などは公共施設開放の緩和に従い、夏休みに向けて実施する方向で調整している。

(教育委員)

- ・体罰について、私達に求められているのは、教職員同士が注意し合える環境をつくるということ。先生方が信頼関係を持って、お互いに何でも話し合える職場風土であれば、何も起きない学校になるのではないかと。

(学校教育課長)

- ・原因についても検討していかなければならない。まずは、体罰は許されないということの大前提に進めていき、教職員の信頼関係を構築しながら、悩みを共有できたり指導方法を先輩から教わったりする機会を学校で作っていけるよう指導していきたい。

(教育委員)

- ・お話大賞について、過去の作品をボランティアでFMねまらいんなどで読むのはどうか。届け出すれば大丈夫か。

(生涯学習課長)

- ・大丈夫かと思う。お話大賞の実施は応募が少なくなり難しいが、過去の作品をお披露目するのは出来そうなので、検討してみる。

(学校教育課長)

- ・来週、校長会議がある。ご指摘があった熊と縁石の件について学校の方にも話し、事故が無いように進めていけるようにしたい。

(教育長)

- ・開議を宣言する。
- ・日程第1、会期の決定について、会期を1日とする。
- ・日程第2、議案第1号について、説明を求める。

(教育次長)

- ・日程第2、議案第1号 大船渡市社会教育委員の委嘱に関し議決を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第1号について、質問、意見を求める。

(教育長)

- ・質問、意見がないことを確認後、議案第1号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第1号を原案どおり承認する。

(教育長)

- ・日程第3、議案第2号について、説明を求める。

(教育次長)

- ・日程第3、議案第2号 令和2年大船渡市議会第2回定例会に提案する議案（教育に関する事務について定める部分）の作成に係る臨時専決処理に関し承認を求めることについて、説明する。

（教育長）

- ・議案第2号について、質問、意見を求める。

（教育長）

- ・質問、意見がないことを確認後、議案第2号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第2号を原案どおり承認する。

（教育長）

- ・その他、質問・意見、追加議案がないことを確認後、議案審議を終了する。
- ・令和2年大船渡市教育委員会第6回定例会の閉会を宣言する。

会議録作成者 教育長 小松伸也

会議録署名者 教育長

教育長職務代理者

委員

委員

委員